

2010年2月10日

## 「AGCグループ社会貢献基本方針」を制定

AGC 旭硝子株式会社

AGC（旭硝子株式会社、本社：東京、社長：石村和彦）は、このたび「AGCグループ社会貢献基本方針」を制定しましたのでお知らせします。本方針により、AGCグループの社会貢献活動に関する考え方を明確にし、ステークホルダーの皆様の理解を頂きながら、社会貢献活動をより一層推進してまいります。

AGCグループは、責任ある企業市民として社会と共生し、豊かな社会づくりに貢献するために、さまざまな社会貢献活動を行ってきました。中でも、1933年に設立された旭硝子財団による、国際環境賞「ブループラネット賞」は広く認知されていますが、グループ各社でも数多くの活動を行っています。具体的には、日本国内20箇所以上の避難所に防災ガラスを寄贈しているガラスパワーキャンペーン（日本）、植樹活動（日本、タイ）、校舎修繕・増築等の学校支援（タイ）、孤児院への支援（韓国）、旭硝子奨学会を通じた50年以上にわたる奨学金の支給、災害義援金の寄付などがあります。

AGCグループは、これまで行ってきた社会貢献活動を更に推進していきますが、そのためには、お客様をはじめ、株主・投資家、従業員、お取引先、地域社会など、ステークホルダーの皆様にその社会貢献活動について更にご理解をいただくことが必要であると考えます。そこで、今般「AGCグループ社会貢献基本方針」を制定し、「人づくり」、「地域との共生」、「自然環境への貢献」の3つを重点分野と決めました。

### 【AGCグループ社会貢献基本方針】

AGCグループは、「AGCグループ企業行動憲章」において、「善き企業市民として、その社会と地域に対する責任を果たす」ことを宣言しています。この理念を実現するため、私たちは、3つの重点分野を中心に、積極的に社会貢献活動を行います。

#### 重点分野

##### 人づくり

将来を見据えて価値を創造する私たちは、未来を担う子どもたちが夢に向かって成長できるよう支援します。

##### 地域との共生

地域社会の一員である私たちは、その持続的な発展に貢献します。

##### 自然環境への貢献

グローバルに事業を行う私たちは、地球規模の環境問題の解決に貢献します。

今後はこの方針に基づき、より積極的に社会貢献活動を行ってまいります。

以上

本件に関するお問い合わせ先： **AGC** 旭硝子（株）広報・IR室長 上田 敏裕  
（担当：貞包 TEL：03-3218-5408 E-mail：[info-pr@agc.co.jp](mailto:info-pr@agc.co.jp)）